

2018年6月15日

「CO₂削減／ライトダウンキャンペーン」実施

株式会社フジ（本社：愛媛県松山市、代表取締役社長 兼 COO：山口 普）は、環境省が実施する「CO₂削減／ライトダウンキャンペーン」に参加し、夏至の6月21日（木）とクールアース・デー（※）の7月7日（土）に広告塔照明を消灯いたしますので、その概要をお知らせします。

フジは「環境調和型企业」を目指し、CO₂発生を抑制するために日ごろから空調、照明における電力削減や環境にやさしい設備の導入など、さまざまな環境負荷低減に取り組んでいます。このキャンペーンは、2003年から環境省が、日常生活の中で地球温暖化対策を実践するきっかけとして、ライトアップ施設や家庭の照明をできるだけ消すよう呼びかけを行っているもので、フジはこの趣旨に賛同し、毎年参加しています。今年は44店舗で消灯を行い、消費電力とCO₂排出量の削減を目指します。

今後もフジは、環境負荷軽減活動を推進し、地球温暖化防止に努めてまいります。

【概要】

◆日時

「夏至ライトダウン」

6月21日（木）午後8：00～営業終了まで

「クールアース・デー ライトダウン」

7月7日（土）午後8：00～営業終了まで

◆対象店舗

愛媛県：19 高知県：4 香川県：2

徳島県：3 広島県：12 山口県：4 （計44店舗）

※営業に必要なサイン照明、駐車場照明等は除きます。

◆削減電力・CO₂排出量（2日間合計見込）

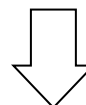
電力：約1,000kWh

CO₂：約 500kg

※クールアース・デー／地球温暖化防止の取り組みを推進するための日で、2008年のG8サミットが7月7日の七夕の日で開催されたことを契機に、毎年7月7日がクールアース・デーと定められました。



昨年の様子（通常時）



昨年の様子（消灯時）

以上